

けまめ～る

～藻川のほとりから～

2025年9月発行 第90号

社会福祉法人きらくえん
けま喜楽苑

〒661-0982 兵庫県尼崎市食満2丁目22番1号
TEL:06(6493)8300(代) FAX:06(6493)8320
URL:<http://www.kirakuen.or.jp>



兵庫県
地域サポート施設
社会福祉法人きらくえん

福祉避難所

開設訓練を行いました



7月20日(日)、福祉避難所の開設訓練を行いました。尼崎災害対策本部から要請を受け、施設長が指揮をとり、一般避難所にいる要配慮者の受け入れ準備を行います。施設利用者と避難者の動線を分け、要配慮者に関係する生活スペース(簡易個室・ベット・簡易トイレ)を整えます。その後、避難してきた要配慮者に対し介護や食事の状況を聞き取り、マニュアルに沿って生活支援を続けていきます。

けま喜楽苑は地域の福祉相談窓口だと考えています。これまでとは違う災害訓練でしたが、2次的避難所としての役割を担うため施設利用者の支援を続けながら、福祉避難所を運営するために、あらかじめ準備しておくことの大切さを実感しました。



簡易個室・トイレを用意し、受け入れ体制を整える



尼崎市水道維持課の協力参加
給水車を使った訓練の様子



福祉避難所とは、高齢者や障がい者(児)など、災害時に援護が必要な人(要配慮者(災害時要援護者))に配慮した避難場所のことです。災害時に必要に応じて開設する**2次的避難所**であり、基本的には災害直後は利用することはできません。災害発生時は、まずは自身や家族の身の安全を最優先し、地域の指定避難所へ避難します。施設内の入居者及び職員の身の安全が確認できた後、施設が市からの要請に対応できると判断すれば、福祉避難所を24時間～7日以内に開設することになります。けま喜楽苑は尼崎市の指定を受けた福祉避難所(市内全46か所)となっています。

(※尼崎市ホームページから引用)

平素よりけま喜楽苑の運営にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

このたび、7月1日付けでけま喜楽苑の施設長に着任しました新庄道子と申します。昨年より副施設長として日々の運営やご利用者、ご家族との関わりを通じて、多くのことを学ばせていただきました。これからは施設長として新たな役職を担うこととなり、その重責の大きさをあらためて痛感しております。気を引き締めて、誠実に取り組んでまいります。

これまで福祉・介護の現場で、多くのご利用者やご家族と関わらせていただく中で、私が常に大切にしてきたのは「その人らしさに寄り添うケア」です。一人ひとりの人生や想いを尊重しながら、安心と笑顔のある毎日を送っていただけるよう、職員一同と心を合わせて取り組んでまいります。

また、長く続いたコロナ禍もようやく落ち着きを見せ、外出や面会、行事の再開など、これまで制限されていた日常を少しずつ取り戻せるようになってきました。ご利用者の皆さまが、外の空気や季節の移りを感じ、ご家族や地域の方々とのふれあいを楽しめるような機会を大切にしていきたいと考えております。これからも地域に根ざした施設として、皆さまとのつながりを大切にしながら、安心と信頼のある施設運営に努めてまいります。今後ともご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

施設長着任の
ご挨拶



新庄 道子

各地で観測史上最も暑い年を更新する中、ゲリラ豪雨や、熱中症に気をつけながら外出等のイベントを行いました。これからもご入居者の暮らしを支え、充実した日々を送って頂ける様に支援していきたいと思ひます。（特養3階 市橋）

お出かけ企画



近くのいちご農園に出かけられたご入居者は、農園でいちごの香りを楽しまれ、購入した甘酸っぱく美味しいいちごを味わって頂きました。

あるご入居者はご自身で購入されたお墓の移転にご家族と出席され、無事に引っ越しを終えられ安堵されていました。

万博へ行く時に着る服を見つけてました♪



「万博へ行きたい」との希望があるご入居者は、万博に着ていく服を買いに外出され「より行くのが待ち遠しくなった」と買い物を楽しまれていました。



納涼祭

8月24日（日）、第25回納涼祭を開催しました。ヨーヨー釣りや輪投げなど、縁日コーナーをスタンプラリー方式で回り、鉄板で焼きたてのお好み焼きをソースの香りと共に楽しんでいただきました。そして、双星高校アコースティックギター部の生演奏と素敵な歌声に、皆さん耳を傾けておられました。

/// 目-目-つゆ ///



/// 射的 ///



介護職は腰痛になりやすい職業と言われています。日々の動きの中でも腰痛になる原因はたくさんあり、ご家庭で家族を介護されている方をはじめ、みなさまの手助けになればと思い、腰痛予防体操を紹介します。ぜひ参考にしてみてください。

（デイケア本 ショート川崎）

腰痛

に悩んでいませんか？

前後運動 【ポイント】前へ行くときは腰を反らない！胸を開くイメージで。



①丸めたタオルをお尻のぐにに当たるように敷き、腰掛ける。手を前で組み、息を吐きながら上体を後ろへ。みぞおちを中心にしまうイメージで丸まる。



②息を吸いながら前へ。みぞおちを突き出すように上体を移動させる。

並行運動 【ポイント】移動した側の肩が下がらないように！あくまで左右の高さは並行に保ちましょう。



①丸めたタオルを真ん中に置く。肩の高さが変わらないようにしながら、左右どちらかに体重をかけていく。バランスが崩れるギリギリのところで停止。



②体の中心部分を外側にもっていくようなイメージで、逆方向にもゆっくりと倒していく。

円を描く運動 【ポイント】息を止めずに、自然に呼吸しながら運動しましょう。



①手を前で組み、おしりで円を描いていく。できるだけ大きく。頭の位置はできるだけ変わらないようにして、体幹部分をしっかりと回す。



②逆回転。右前・右後・左前・左後。苦手な方向があれば、その方向へ重点的に動かしましょう。

※日本理学療法士会 HP の刊行物「理学療法ハンドブック3（腰痛予防）」を基に作成



/// クラフト ///



/// アコースティックギター ///





日本語教室を取材!!

けま喜楽苑では、外国人職員の日本語力向上のため、毎週水・木・土曜日に日本語の先生をお迎えし日本語教室を実施しています。主に日常に必要な日本語や介護職に必要な日本語を学んでいます。目標は「申し送りが聞き取れ正確に伝えることができる」「介護記録の読み書きができる」ことです。

取材では木曜教室の授業見学と、先生方のインタビューを行いました。

木曜教室の講師は、一般社団法人アジアの輪理事長の兼子義男先生と介護職員初任者研修や実務者研修で講師を務める神谷奈緒先生です。兼子先生が日常生活で役立つ会話や JLPT 日本語能力試験に向けた授業、神谷先生が介護の現場や国家試験に必要な日本語の授業を担ってくださっています。

毎回授業の始めにはアイスブレイクとして 1 週間の近況報告をし、話しやすい雰囲気を作っているそうです。日々、日本語の成長を感じられることや、他国の文化を知れることにやりがいがあるとお話されていました。

この日の授業では、「起床」「離床」「血圧」「体温」など、業務の中で使用する専門用語を例文に当てはめて文章を作る練習です。中には同じ発音でも意味が違う言葉もあり、苦戦されている様子もありました。文字を見て意味がイメージできるように言葉を言い換えて説明したり、イラストを使う等して工夫されていました。（特養 2 階 荘司）



けま喜楽苑は『あまがさき外国人材雇用・育成・定着支援モデル事業所』に認証されています。



木曜日の授業風景

職員へインタビュー

【日本語教室があって良かったこと】

- ・介護職の専門用語を知ることができた。
- ・仕事中、職員や入居者と会話がスムーズにできるようになった。
- ・先生が優しく、仕事のことで生活のことを質問できる。
- ・わからないことを丁寧に説明してくれる

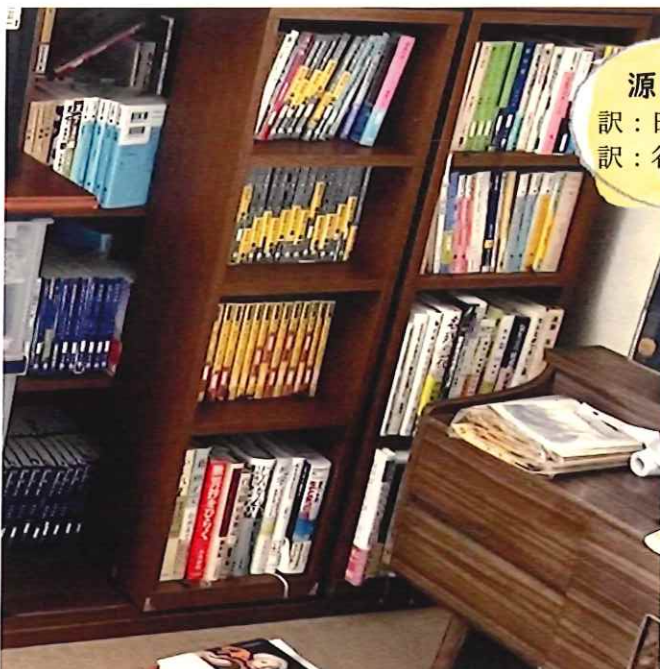
【現場で難しいこと】

- ・似ている漢字があって難しい
- ・申し送りの時、分からない言葉や漢字があるので難しい。

グループホームにご入居されている原田さんは、小説がとても大好きです。

昔からテレビを見るよりも小説を手にとることが多く、好みが似ている娘さんとは小説の交換、図書館や本屋さんに行き意見交換をしながら楽しんでいたそうです。

おすすめの 小説紹介



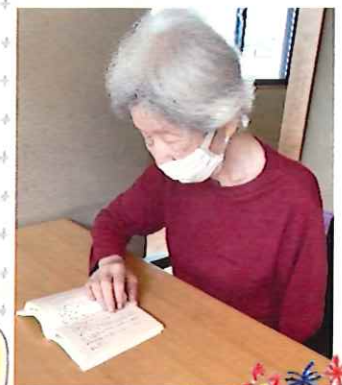
源氏物語

訳：田辺聖子
訳：谷崎潤一郎

おちくぼ姫 田辺聖子

駆け入りの寺 澤田瞳子

日暮らし (上・中・下) 宮部みゆき



平安から昭和の終わりの時代物の小説が大好きで、現代語訳されたものなどは訳した人によって受け取り方が大きく変わるところが面白さの 1 つだと教えていただきました。そこで、おすすめの小説をいくつか紹介していただきました。

(GH 寺戸)

各地で観測史上最も暑い年を更新する中、ゲリラ豪雨や、熱中症に気をつけながら外出等のイベントを行いました。これからもご入居者の暮らしを支え、充実した日々を送って頂ける様に支援していききたいと思います。（特養3階 市橋）

お出かけ企画

万博へ行く時に着る服を見つけました♪



「万博へ行きたい」との希望があるご入居者は、万博に着ていく服を買いに外出され「より行くのが待ち遠しくなった」と買い物を楽しまれていました。



近くのいちご農園に出かけられたご入居者は、農園でいちごの香りを楽しまれ、購入した甘酸っぱく美味しいいちごを味わって頂きました。

あるご入居者はご自身で購入されたお墓の移転にご家族と出席され、無事に引っ越しを終えられ安堵されていました。



納涼祭

8月24日（日）、第25回納涼祭を開催しました。ヨーヨー釣りや輪投げなど、縁日コーナーをスタンプラリー方式で回り、鉄板で焼きたてのお好み焼きをソースの香りと共に楽しんでいただきました。そして、双星高校アコースティックギター部の生演奏と素敵な歌声に、皆さん耳を傾けておられました。

/// 目-目-つ-つ ///



/// 射的 ///



/// クラフト ///



/// アコースティックギター ///



介護職は腰痛になりやすい職業と言われています。日々の動きの中でも腰痛になる原因はたくさんあり、ご家庭で家族を介護されている方をはじめ、みなさまの手助けになればと思い、腰痛予防体操を紹介します。ぜひ参考にしてみてください。

（デイケア本 ショート川崎）

腰痛

に悩んでいませんか？

前後運動 【ポイント】前へ行くときは腰を反らない！胸を開くイメージで。



①丸めたタオルをお尻のぐにに当たるように敷き、腰掛ける。手を前で組み、息を吐きながら上体を後ろへ。みぞおちを中心にしまうイメージで丸まる。



②息を吸いながら前へ。みぞおちを突き出すように上体を移動させる。

並行運動 【ポイント】移動した側の肩が下がらないように！あくまで左右の高さは並行に保ちましょう。



①丸めたタオルを真ん中に置く。肩の高さが変わらないようにしながら、左右どちらかに体重をかけていく。バランスが崩れるギリギリのところで停止。



②体の中心部分を外側にもっていくようなイメージで、逆方向にもゆっくりと倒していく。

円を描く運動 【ポイント】息を止めずに、自然に呼吸しながら運動しましょう。



①手を前で組み、おしりで円を描いていく。できるだけ大きく。頭の位置はできるだけ変わらないようにして、体幹部分をしっかりと回す。



②逆回転。右前・右後・左前・左後。苦手な方向があれば、その方向へ重点的に動かしましょう。

2024 年度 けま喜楽苑 苦情対応に関する報告書

2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日

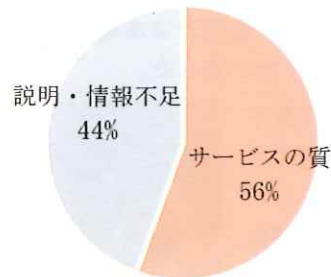
2024 年度に当施設で発生した苦情とその対応状況について以下のとおりご報告申し上げます。

1. 苦情受付状況

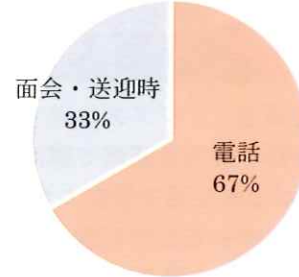
2024 年度苦情受付件数 9 件

特養	4 件
デイサービス	2 件
ショートステイ	2 件
居宅介護支援	1 件
グループホーム	0 件
訪問介護	0 件
その他	0 件

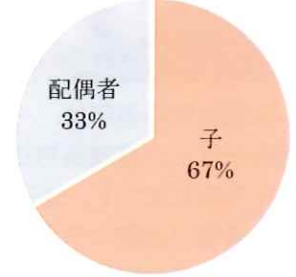
内容種別



苦情受付方法



苦情申入人



2. 苦情解決運営委員（第三者委員の介入） 第三者委員の介入件数 0 件

3. 苦情解決運営委員会開催 2025 年 3 月 3 日（月）14 時～15 時 於：けま喜楽苑

2024 年度、ご意見をお寄せいただいた件数は 9 件でした。事業数の規模から考えると正直少ないと感じております。ご意見として寄せられる苦情はほんの一部であり、表面化しない苦情が存在していることを真摯に受け止めたいです。

苦情内容は「サービスの質」「説明不足」が占めており、日々の対応の中で至らぬ点があることを改めて認識しております。特に送迎やご家族様への連絡方法など、ちょっとした行き違いでご迷惑おかけすることもあり、職員間の情報共有やご家族様との日々の関わりの大切さを実感しております。今後はミスにつながらないようなマニュアルの整備に加え、職員のマナーや対応力の向上にも努めてまいります。今後もお気づきの点やご意見がございましたら、ぜひお聞かせいただけますと幸いです。

苦情解決責任者 新庄 道子

住み慣れた我が家で安心の生活を

定期巡回・随時対応型訪問介護看護

定期訪問

ヘルパーの定期訪問

必要なケアを定期的に複数回
短時間で訪問

訪問看護

医療ニーズにも対応

医療的ケアが必要な方への訪問

随時訪問

いざという時も安心

連絡を受け、急な事態に対応する
ために訪問

随時対応
オペレーター

つながる安心

24 時間 365 日の相談対応

『定期巡回・随時対応型訪問介護看護』は、高齢者や障害を持つ人が、今まで通りの生活を継続することができ、住み慣れた地域で最期まで自分らしく暮らしていただくことを目標にしています。自宅で暮らしていくために何が必要か、利用者と支援者が一緒に目標を立てることで、一人ひとりの方に合ったケアを提供することができます。『自分らしく過ごす』ために必要なサポートを行い、生活を整えサービスの内容を柔軟に変えていくことで無理なく在宅生活を継続することが可能となります。

（ヘルパー 森塚）

事業所統合の
お知らせ

【喜楽苑ヘルパーステーション】と【けま喜楽苑ヘルパーステーション】を統合します。
（2025年10月1日より）

～地域拡大でさらに便利に！～



サービスエリアを拡大し、迅速な対応が可能に

お一人おひとりのニーズに寄り添い、安心と笑顔をサポート

【お問い合わせ】

喜楽苑ヘルパーステーション

☎06-6487-5201

尼崎市金楽寺町 2 丁目 7-7

